

デリカフーズグループ会社概要

DELICA FOODS GROUP

Corporate Profile





デリカフーズグループは 農と健康をつなぐ 創造企業です。

四季折々の旬の野菜を食べることが古来日本人の伝統的な楽しみでした。

太陽と大地、水と空気の恵みで育った野菜を、生きたまま、おいしいまま、お届けする。

デリカフーズグループは「農業」と「科学者」の目を併せ持つ「業務用の八百屋」として、

外食・中食産業を中心に、安心・安全な野菜を日本全国にお届けしています。

これからも日本の農業の発展と国民の健康増進に貢献してまいります。

販売力

大都市圏にグループ会社の拠点や工場を保有し、店舗などが集中するエリアに強固な基盤を構築。またニーズの高まるカット野菜製造の技術とノウハウを活かし、24時間・365日体制でお客様をサポートしています。

調達力

契約産地など各地で生産される新鮮で高品質な野菜を安定的に調達します。契約産地は年々広がっており、研究機関や行政との共同開発で土壌改良などにも力を注いでいます。

デリカフーズ
グループ
4つの強み

研究開発力

業界トップクラスの研究開発部門を持ち、なかでも野菜の活性酸素消去能(抗酸化力)に関する分野では高い評価を得ています。精度の高い数多くの分析データを保有し、その研究成果を活かした新たな事業を展開いたします。

ブランド力

1979年の創業以来、外食・中食産業の拡大に伴い、青果物の総合商社として一步一步成長してまいりました。青果物流通企業の中で唯一の東証一部上場企業として、これからも業界をリードしてまいります。



FRESH & SPEEDY

野菜の「生産者」と食の「提供者」をつなぎ、新鮮な青果物を全国の店舗にお届けします。

「Fresh & Speedy」をキャッチフレーズに、野菜の仕入から加工・物流までワンストップで対応しています。全国の契約産地で栽培された野菜を加工し、コールドチェーンを通じて新鮮な状態でデリバリー。24時間・365日体制で各店舗に配送しています。青果物の商社として、野菜の生産者と食の提供者をつなぐ流通ネットワークを構築し、消費者の皆様へ高品質な野菜を提供します。

野菜の生産者

季節や天候にかかわらず、1年を通じて安定的な調達を実現するため、全国各地の生産者と契約しています。これら契約産地は年々広がっており、研究機関や行政との共同開発も推進しています。



デリカフーズ

調達した野菜を加工し、鮮度を保ったまま全国約28,000店舗にお届けしています。独自のカット技術・パッケージ技術を有する加工工場は、食品安全マネジメントシステムを構築しています。



デリカフーズの工場の特長

- 国際標準規格であるISO22000やFSSC22000の認証取得を推進
- 作業工程へのIoT導入
- ジャストインタイム(JIT生産方式)導入

デリカフーズの商品

ホール野菜

産地から仕入れた野菜そのものを指します。



カット野菜

開封後すぐに食べられる、調理しやすい状態に加工したパッケージ野菜。



真空加熱野菜

野菜の美味しさと鮮度を重視した加熱調理済みの野菜。



食の提供者

ファミリーレストラン・居酒屋・ファストフードなどの「外食」、コンビニエンス・惣菜・お弁当などの「中食」、社員食堂などが主なお客様。野菜の生理に合わせたチルド配送網で、新鮮な野菜を提供しています。



研究開発部門について



美味しい野菜は体にいい。野菜の評価基準は“形”ではなく“中身”へ

デリカフーズグループでは野菜を評価する基準として中身分析を実施しています。特に「活性酸素消去能(抗酸化力)」に着目し、長年に渡り研究を続けています。今後も、人々の健康増進のため、どんな野菜が身体に良いのかを日々研究してまいります。

野菜の健康診断をおこなっています

“野菜の健康診断”という名前で、野菜の成分分析をおこなっております。生産者様からお預かりした野菜を項目ごとに測定し、同時期・同品目の全国平均値と比較します。結果はレーダーチャートで表示し、さらに総評コメントで成分値と食味評価について解説しております。

取り組みについて



生産者と食の提供者をつなげるネットワークで農業の発展と国民の健康に貢献します。

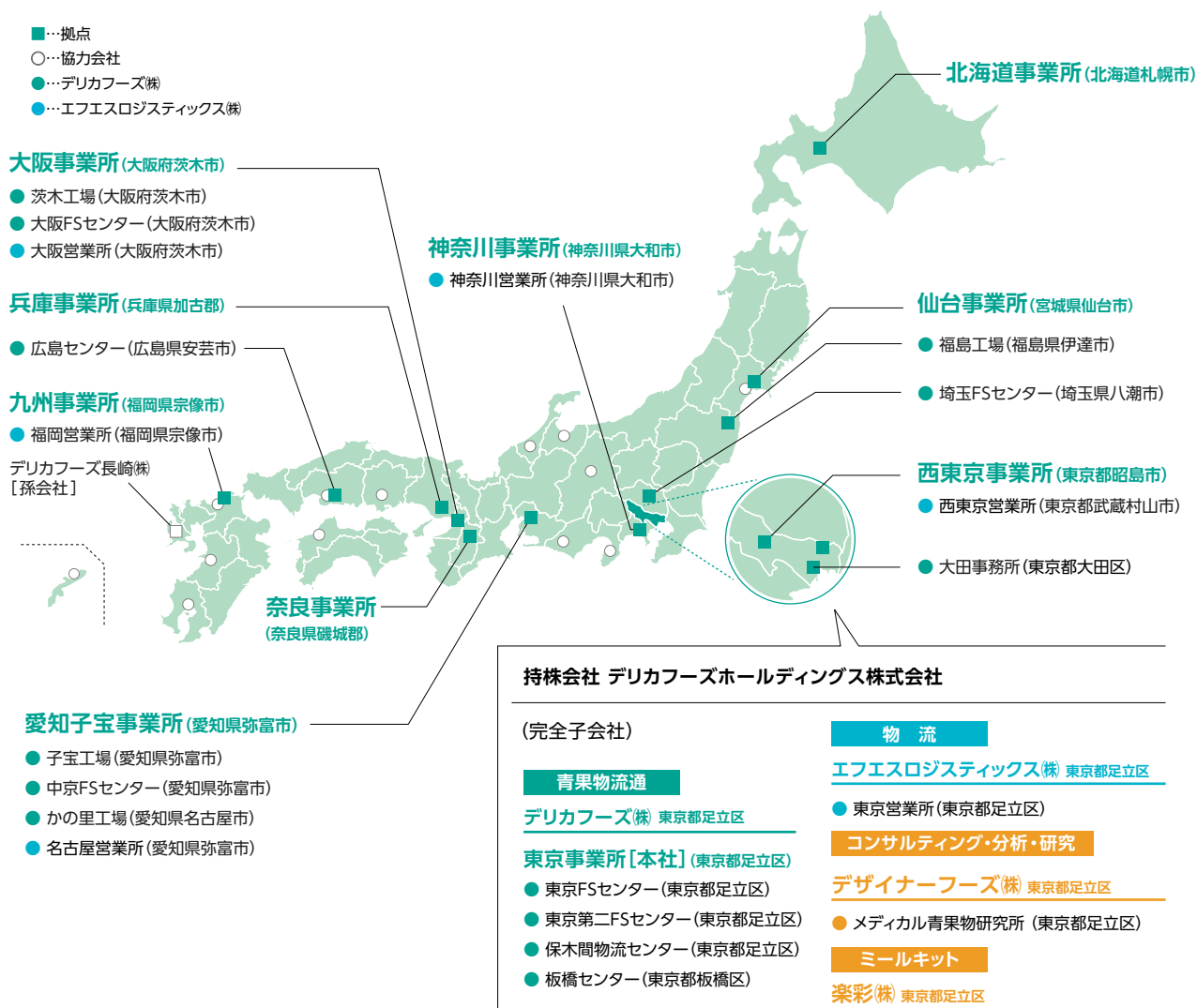
各事業所で野菜セミナーを開催

外食・中食に関わる方々を招いて野菜の勉強会を定期的開催。野菜を活かしたメニューの提案・普及などを目的に、様々なテーマで展開しています。

Farm to Wellness倶楽部

全国の生産者と食の提供者をつなぐネットワーク組織。産地見学ツアーや、医・食・農・工の連携するセミナーの開催など、活発な相互交流が行われています。

デリカフーズ グループ拠点



沿革

1979年10月	創業者館本 勲武(現 取締役会長)が名古屋市中区にデリカフーズ(株)設立	2012年 3月	東京デリカフーズ(株)九州事業所稼働
1984年12月	東京都足立区に東京デリカフーズ(株)設立	2014年10月	物流子会社エフエスロジスティックス(株)設立
1990年 5月	大阪府茨木市に大阪デリカフーズ(株)設立	12月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
1997年 9月	デリカフーズ(株)を名古屋デリカフーズ(株)に名称変更 かの里工場を稼働	2015年 4月	大阪デリカフーズ(株)奈良FSセンター稼働
2002年 1月	東京デリカフーズ(株)横浜工場稼働(現 神奈川事業所)	2016年 5月	東京デリカフーズ(株)西東京FSセンター稼働
5月	名古屋デリカフーズ(株)子宝工場稼働	2017年10月	東京デリカフーズ(株)、名古屋デリカフーズ(株)、大阪デリカフーズ(株)が合併しデリカフーズ(株)に名称変更 デリカフーズ(株)(持株会社)の名称をデリカフーズホールディングス(株)に変更
2003年 4月	デリカフーズ(株)(現 デリカフーズホールディングス(株))設立	2018年 5月	デリカフーズ(株)名古屋事業所 中京FSセンター稼働
2004年 4月	デザイナーフーズ(株)を完全子会社化	12月	デリカフーズ(株)東京事業所 埼玉FSセンター稼働
2005年12月	東京証券取引所市場第二部に上場	2020年 4月	デリカフーズ(株)九州事業所 福岡FSセンター稼働
2007年 3月	大阪デリカフーズ(株)兵庫工場稼働	2021年 8月	ミールキット事業子会社 楽彩(株)設立
2010年 6月	東京デリカフーズ(株)東京FSセンター稼働	2023年 4月	デリカフーズ(株)大阪事業所 広島センター稼働
		2024年 4月	デリカフーズ(株)大阪事業所 大阪FSセンター稼働

商 号 デリカフーズホールディングス株式会社
 英 文 社 名 DELICA FOODS HOLDINGS CO., LTD.
 設 立 2003年4月1日
 創 業 1979年10月6日
 所 在 地 〒121-0073 東京都足立区六町四丁目12番12号
 資 本 金 1,772,363千円
 代表取締役社長 大崎 善保



デリカフーズホールディングス株式会社
 DELICA FOODS HOLDINGS CO., LTD.

<https://www.delica.co.jp/>

東証スタンダード 証券コード 3392